

医療介護総合確保促進法に基づく 「平成26年度北海道計画」

～ 「北海道医療計画 [改定版]」を“加速”推進させるための北海道計画 ～



平成26年10月
北海道

3 計画に基づき実施する事業

事業の区分	①地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					
事業名	患者情報共有ネットワーク構築事業	総事業費	1,194,548千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村単位等におけるネットワーク構築数の増加(1市町村以上) ○ 二次医療圏単位におけるネットワーク構築数の増加(1圏域以上) ○ 既存ネットワークの公開型医療機関の増加(上記を含め40医療機関) 					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病病・病診間又は薬局、介護施設等が医療・介護情報に関する情報を共有し、地域全体で患者を診る・支えるための患者情報共有ネットワークを構築する。 ○ 津波被害など災害が発生した場合でも、電子化されたカルテ情報を活用して診療を継続するために、防災上安全な地域に設置された外部サーバに情報をバックアップするための整備を行う。 ○ 道内に点在するネットワークの連携方法(市町村単位のネットワークと二次医療圏単位のネットワークの連携、三次医療圏同士の連携等)を検討する。 					
事業に要する費用の額	総事業費	1,194,548千円		基金充当額(国費)における公民の別	公	133,333千円
	基	国	400,365千円		民	267,032千円
	金	道	200,183千円			うち受託事業等
	その他	594,000千円				0千円
備考	H26年度～600,548千円					

事業の区分	①地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					
事業名	遠隔医療促進モデル事業	総事業費	29,440 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	○ 都市部の専門医による、遠隔地の医師への遠隔TVカンファレンスシステムによる支援数の増加（4箇所）					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 遠隔TVカンファレンスシステムを整備することにより、都市部の専門医が遠隔地の医師に対し、診断画像などを含めながら対面で指導・助言を行うための連携基盤整備を行う。 ○ 地方から都市部の医療機関へ移送・搬送された患者の家族に対し、連携する地方医療機関内で、都市部の専門医から治療方針等の説明が可能となり、患者家族の負担軽減にも繋がる。 ○ これらを有効に機能させるため、都市部の専門医が存在する支援側医療機関に対し、遠隔地の医師に対して指導・助言に要した時間について、逸失利益相当経費として支援する。 					
事業に要する費用の額	総事業費	29,440 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	0 千円
	基 国	10,293 千円			民	10,293 千円
	金 道	5,147 千円				うち受託事業等
	その他	14,000 千円				0 千円
備考	H26年度～ 15,440千円					

事業の区分	①地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					
事業名	病床機能分化・連携促進基盤整備事業		総事業費	2,000,000千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	○ 地域医療ビジョンにより各地域の必要量とされた各病床数の充足（ビジョン策定前においては、各地域において足りないことが明白な病床の整備）					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 急性期から回復期、在宅医療に至るまで、一連のサービスを地域において確保するため、病床の機能分化・連携を推進するための施設・設備整備を行う。					
事業に要する費用の額	総事業費	2,000,000 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	200,000 千円
	基 国	666,666 千円			民	466,666 千円
	金 道	333,334 千円				うち受託事業等
	その他	1,000,000 千円				0 千円
備 考	H26年度～ 1,000,000千円					

事業の区分	②居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	在宅医療推進事業		総事業費	20,000 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	市町村					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域包括ケアシステムの構築に向けた多職種連携の体制づくりと担い手の育成 ○ 在宅療養支援診療所空白地域の解消など在宅医療提供基盤の充実 					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 各地域で在宅医療が推進されるよう、市町村ごとに多職種で構成する協議会を設置し、課題の抽出・具体的取組について協議するとともに、顔の見える関係づくりを促進するための研修会や住民への普及啓発を行う。					
事業に要する費用の額	総事業費		20,000 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	13,333 千円
	基 金	国	13,333 千円		民	0 千円
		道	6,667 千円			うち受託事業等
	その他		0 千円		0 千円	
備考	H26年度～ 20,000千円					

事業の区分	②居宅等における医療の提供に関する事業				
事業名	家庭看護基盤整備事業	総事業費	2,201 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室				
事業実施主体	北海道				
事業の目標	<p>○ 高齢化の急速な進行等により、長期にわたる療養や介護を必要とする住民ニーズに対応するため、住み慣れた地域で安心した在宅療養生活が継続できるよう、地域の医療機関、訪問看護ステーション等の連携システムを構築・促進し、在宅医療、家庭看護の基盤を整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護推進協議会 H25年度（1回）→H26年度（2回） ・地域ケアサービス連携推進事業 H25年度（26カ所で実施）→H26年度（26カ所で実施） 				
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日				
事業の内容	<p>○ 訪問看護推進協議会 在宅医療の推進を図るため、在宅療養支援の中心的役割を果たす訪問看護の推進のために、専門家による総合的な企画検討を行う。</p> <p>○ 地域ケアサービス連携推進事業 在宅の健康問題を抱える住民への支援活動を充実させるとともに、サービス機関の広域連携を促進し、相談機能の強化を図る。</p>				
事業に要する費用の額	総事業費	2,201 千円	基金充当額 （国費） における 公民の別	公	1,467 千円
	基 国	1,467 千円		民	0 千円
	金 道	734 千円		うち受託事業等	
	その他	0 千円		0 千円	
備考	H26年度～ 2,201千円				

事業の区分	②居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	在宅歯科医療連携室整備事業		総事業費	8,116 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道歯科医師会					
事業の目標	○ 在宅歯科医療の推進及び他分野との連携体制を構築					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 在宅歯科医療を推進するため、医科や介護等の他分野との連携を図るための窓口を設置し、道民や在宅歯科医療を必要とする要介護者・家族等のニーズに応え、地域における在宅歯科医療の推進及び医科、介護等の他分野との連携体制を構築する。					
事業に要する費用の額	総事業費	8,116 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基 国	5,410 千円			民	5,410 千円
	金 道	2,706 千円			うち受託事業等	
	その他	0 千円			5,410 千円	
備考	H26年度～ 8,116千円					

事業の区分	②居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	歯科医療従事者認知症対応力向上研修事業	総事業費	1,918 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道歯科医師会					
事業の目標	○ 歯科医療従事者における認知症患者やその家族を支援するための認知症ケアの基礎知識の習得					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 歯科医療従事者に対し、認知症等の要介護高齢者の在宅歯科医療に取り組む上で必要な、認知症患者やその家族を支援するための認知症ケアの原則等の基礎知識や歯科治療スキルを習得するための研修（歯科医療従事者認知症対応力向上研修セミナー）を実施し、認知症等の要介護高齢者に対する歯科医療の確保および「在宅療養支援歯科診療所」の確保を図る。 ・道内4か所で開催、計120名程度					
事業に要する費用の額	総事業費	1,918 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	0 千円
	基 国	1,279 千円			民	1,279 千円
	金 道	639 千円				うち受託事業等
	その他	0 千円				1,279 千円
備考	H26年度～ 1,918千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	地域医師連携支援センター運営事業	総事業費	51,334 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○医学生（奨学金貸与者）相談支援事業の実施 [2回] ○地域医療を担う青少年育成事業の実施 [4か所(120名程度)] ○指導医講習会の開催 [1回 (50名程度)]					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 医師不足の状況等を把握・分析し、医師のキャリア形成支援と一体的に医師不足病院の医師確保の支援等を行うため、北海道庁内に「地域医師連携支援センター」を設置し、医師の地域偏在の解消を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・（公財）北海道地域医療振興財団が実施するドクターバンク事業への支援 ・医師不足状況等調査の実施 ・医学生（奨学金貸与者）相談支援事業の実施 ・地域医療を担う青少年育成事業の実施 ・指導医講習会の開催 ・道外医師招聘等事業の実施 ・北海道医療対策協議会の運営 					
事業に要する費用の額	総事業費	51,334 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	18,805 千円
	基 国	34,222 千円			民	15,417 千円
	金 道	17,112 千円			うち受託事業等	
	その他	0 千円				0 千円
備考	H26年度～ 51,334千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	地域医療支援センター運営事業	総事業費	48,000 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 旭川医科大学地域医療支援センターからの医師派遣 [6名]					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 道内の医師不足地域に対して安定的に医師を派遣するため、医育大学と連携の上、地域医療支援センターを設置し、地域医療の確保を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	48,000 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	32,000 千円
	基 国	32,000 千円			民	0 千円
	金 道	16,000 千円			うち受託事業等	
	その他	0 千円			0 千円	
備考	H26年度～ 48,000千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	北海道医師養成確保修学資金等貸付事業	総事業費	257,131 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○「地域枠学生」への修学資金の貸付 ・札幌医科大学 [新規貸付者 15名 (貸付者(在学中)の合計 87名)] ・旭川医科大学 [新規貸付者 17名 (貸付者(在学中)の合計 90名)]					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 卒業後一定期間道内の地域医療に従事することを条件に、道内の大学の医学部に入学した者に対して、知事が指定する公的医療機関に5年以上勤務した場合に返還免除となる修学資金を貸し付ける。					
事業に要する費用の額	総事業費	257,131 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基 国	171,420 千円			民	171,420 千円
	金 道	85,711 千円				うち受託事業等
	その他	0 千円				0 千円
備考	H26年度～ 257,131千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	緊急臨時的医師派遣事業	総事業費	156,327 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 緊急臨時的な医師派遣日数（延べ日数） [3, 680日]					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 地域の医療機関における深刻な医師不足の状況を踏まえ、北海道医師会や北海道病院協会等の関係団体の協力を得ながら、都市部の医療機関から医師確保の難しい地域の医療機関に医師を派遣することにより、緊急臨時的な医師派遣の体制整備を行う。					
事業に要する費用の額	総事業費	156,327 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	0 千円
	基 国	104,218 千円			民	104,218 千円
	金 道	52,109 千円				うち受託事業等
	その他	0 千円				0 千円
備考	H26年度～ 156,327千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業																
事業名	救急勤務医・産科医等確保支援事業		総事業費	340,095 千円													
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室																
事業実施主体	北海道																
事業の目標	<p>○ 救急医療機関等の勤務医師や、地域でお産を支える産科医等、NICUにおいて新生児医療を担当する新生児科医、後期研修で産科を選択する医師の処遇改善を通じた医師確保</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H24→29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初期救急医療確保市町村割合</td> <td>100%→100%</td> </tr> <tr> <td>病院群輪番制実施第二次医療圏数</td> <td>21→21</td> </tr> <tr> <td>総合周産期センター(指定)整備第三次医療圏数</td> <td>4→6</td> </tr> <tr> <td>地域周産期センター整備第二次医療圏数</td> <td>19→21</td> </tr> <tr> <td>小児二次救急医療体制確保第二次医療圏数</td> <td>21→21</td> </tr> </tbody> </table>					項目	H24→29年度	初期救急医療確保市町村割合	100%→100%	病院群輪番制実施第二次医療圏数	21→21	総合周産期センター(指定)整備第三次医療圏数	4→6	地域周産期センター整備第二次医療圏数	19→21	小児二次救急医療体制確保第二次医療圏数	21→21
項目	H24→29年度																
初期救急医療確保市町村割合	100%→100%																
病院群輪番制実施第二次医療圏数	21→21																
総合周産期センター(指定)整備第三次医療圏数	4→6																
地域周産期センター整備第二次医療圏数	19→21																
小児二次救急医療体制確保第二次医療圏数	21→21																
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日																
事業の内容	<p>○ 救急医療機関において休日及び夜間の救急医療に従事する医師や、地域でお産を支える産科医等、NICUにおいて新生児医療を担当する新生児科医に手当を支給することにより、処遇改善を通じた医師の確保を図るとともに、臨床研修修了後の専門的な研修において、産科を選択する医師に対し研修医手当を支給することにより、将来の産科医療を担う医師の育成を図る。</p> <p>また、臨床研修修了後の専門的な研修において、産科を選択する医師に対し研修医手当を支給することにより、将来の産科医療を担う医師の育成を図る。</p>																
事業に要する費用の額	総事業費	340,095 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	35,364 千円												
	基 国	71,441 千円		民		36,077 千円											
	金 道	35,721 千円				うち受託事業等											
	その他	232,933 千円				0 千円											
備考	H26年度～ 107,162千円																

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	小児救急医療対策事業	総事業費	244,564 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関、北海道医師会					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 休日・夜間における入院治療を必要とする重症の小児救急患者の医療の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・小児二次救急医療体制確保第二次医療圏数（21圏域の維持） ○ 子どもの急な病気やけがなどの際の対応のため、救急に携わる医師等の資質向上 <ul style="list-style-type: none"> ・開催箇所数 8箇所 					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 休日・夜間における入院治療を必要とする重症の小児救急患者の二次救急医療を確保するため、二次医療圏単位で病院群輪番制方式により実施する医療機関の運営に対して助成を行う。 ○ 休日・夜間における子供の急な病気やけがなどの対応のため、救急に携わる医師等を対象に小児救急に関する研修を実施する。 					
事業に要する費用の額	総事業費	244,564 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	107,406 千円
	基 国	109,406 千円			民	2,000 千円
	金 道	54,702 千円			うち受託事業等	
	その他	80,456 千円				2,000 千円
備考	H26年度～ 164,108千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	糖尿病と歯周病に関わる医科歯科連携推進事業	総事業費	2560千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道歯科医師会					
事業の目標	○ 糖尿病患者の教育入院カリキュラムに歯科保健教育（保健指導）プログラムを含む医療機関を増加することにより、糖尿病患者に対し、糖尿病と歯周病の関連性や定期的な口腔状態の評価の重要性を伝えることができる医療環境を構築					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	<p>○ 糖尿病と歯周病は相互に負の影響を与えるため、糖尿病患者の教育入院カリキュラムに含めることができる歯科保健に係る教育プログラムと教材を作成するとともに、糖尿病患者の教育入院を実施している医療機関の医師、看護師及び栄養士等を対象に研修を行うことにより、作成した歯科保健教育プログラムと教材の紹介と多職種連携による積極的な活用を働きかける。</p> <p>○ 医療機関からの派遣依頼に基づき、教育入院した患者に対し、歯科保健教育を行う講師等を担うことができる歯科医療従事者を養成する研修を実施する。</p>					
事業に要する費用の額	総事業費	2,560千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	0千円
	基 国	1,706千円			民	1,706千円
	金 道	854千円			うち受託事業等	
	その他	0千円				1,706千円
備考	H26年度～ 2,560千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	女性医師等就労環境改善緊急対策事業	総事業費	131,295 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医育大学、医療機関					
事業の目標	○ 女性医師等の就労環境改善 [11医療機関]					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	<p>○ 医療機関における就労環境を改善し、子供を持つ医師が働きやすい職場づくりを総合的に推進することにより、育児と仕事を両立しつつ働きやすい職場環境の普及を図る。</p> <p>(事業例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病後児保育の実施(保育士の雇上げ経費等への補助) ・夜間保育の実施(同上) ・夜間、休日勤務の免除(代替医師の人件費等への補助) 					
事業に要する費用の額	総事業費	131,295 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	25,993 千円
	基 国	40,846 千円			民	14,853 千円
	金 道	20,424 千円				うち受託事業等
	その他	70,025 千円				0 千円
備考	H26年度～ 61,270千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	子どもをもつ医師の就労環境整備事業 短時間正規雇用支援事業	総事業費	52,898 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道医師会、医育大学、医療機関					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相談窓口の設置 [4か所] ○ 復職研修の実施 [1医療機関] ○ 短時間正規雇用の導入 [2医療機関] 					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 女性医師等の道内での就業確保を図るため、相談窓口の設置や復職研修の実施及び短時間勤務制度を選択できる体制を整え、医療機関における医師を安定的に確保する。					
事業に要する費用の額	総事業費	52,898 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	8,229 千円
	基 国	15,443 千円			民	7,214 千円
	金 道	7,721 千円			うち受託事業等	
	その他	29,734 千円			0 千円	
備考	H26年度～ 23,164千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	地域薬剤師確保推進事業	総事業費	7,153 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道薬剤師会					
事業の目標	○ 職業斡旋薬剤師数 5人 ○ 薬剤師派遣日数 63日					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 北海道における地域包括ケア体制の構築を促進するため、未就業女性薬剤師等の復職支援事業と薬剤師バンクを活用した就業斡旋及び派遣事業を実施し、地域包括ケア体制の拠点となる病院や薬局における薬剤師の確保					
事業に要する費用の額	総事業費	7,153 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基 国	4,769 千円			民	4,769 千円
	金 道	2,384 千円			うち受託事業等	
	その他	0 千円				0 千円
備考	H26年度～ 7,153千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	新人看護職員臨床実践能力向上研修支援事業	総事業費	184332千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道、医療機関					
事業の目標	○ 新人看護職員の臨床実践能力向上と早期離職の防止を図り、看護職員の就業定着、確保 ・支援施設数 165施設					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 医療機関等に勤務する卒後臨床経験1年目の新人看護職員に対し、看護職員として必要な姿勢及び態度並びに知識など基礎教育の補完及び臨床実践能力を修得するため、研修プログラムに基づく研修を行い、看護の質の向上を図るとともに、新任期の離職率の低下を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	184,332 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	27,876 千円
	基 国	62,952 千円			民	35,076 千円
	金 道	31,475 千円			うち受託事業等	
	その他	89,905 千円			0 千円	
備考	H26年度～ 94,427千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	看護職員等研修事業	総事業費	24,596 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 専任教員と実習指導者の確保と資質の向上を目標とする。 ・看護教員養成講習会 1回 40名 ・実習指導者講習会 2回 160名					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 専任教員等の養成確保のために、看護教員養成講習会未受講者の教員並びに実習施設の保健師助産師看護師への研修実施による専任教員と実習指導者の確保・資質の向上					
事業に要する費用の額	総事業費	24,596 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	8,698 千円
	基 国	8,698 千円			民	0 千円
	金 道	4,349 千円			うち受託事業等	
	その他	11,549 千円			0 千円	
備考	H26年度～ 13,047千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業			
事業名	専門分野看護師育成事業	総事業費	11,430 千円	
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室			
事業実施主体	北海道			
事業の目標	<p>○ がん及び糖尿病の患者に対する看護ケアの充実のため、臨床実践能力の高い看護師の育成強化を推進するための実務研修を実施し、看護職員の資質向上を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん研修 1回（15日間） 参加者 20人 ・糖尿病研修 1回（28日間） 参加者 6人 <p>○ 特定の看護分野において、水準の高い看護を実践できる認定看護師の育成を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚・排泄ケアコース 1回（6ヶ月間程度） 受講者 20人 ・感染管理コース 1回（6ヶ月間程度） 受講者 20人 ・認知症看護コース 1回（6ヶ月間程度） 受講者 20人 			
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日			
事業の内容	<p>○ がん診療連携拠点病院又はそれに準ずる病院で、がん患者に対する看護について実務研修を実施する。</p> <p>○ 糖尿病看護を研修するのに適切な病院であり、常勤の糖尿病専門医による専門外来を行っているなど要件を満たす病院又はそれに準ずる病院で、糖尿病患者に対する看護について実務研修を実施する。</p> <p>○ 特定の看護分野において、質の高い看護を実践できる認定看護師を育成する教育機関を支援する。</p>			
事業に要する費用の額	総事業費	11,430 千円	基金充当額（国費）における公民の別	公 0 千円
	基 国	7,620 千円		7,620 千円
	金 道	3,810 千円		うち受託事業等
	その他	0 千円		3,308 千円
備考	H26年度～ 11,430千円			

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	助産師外来実践能力向上研修支援事業	総事業費	1,801 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 助産師外来に従事している又は従事予定の助産師の助産師外来開設準備や実践に必要な知識・技術の習得 ○ 産科医師等との協働関係を促進することによる助産師外来の体制整備やサービスの質の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・ H25年度（8日間、12名出席）→H26年度（8日間、20名出席） ・ H25年度（全て札幌開催）→H26年度（一部地方で開催） 					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 助産師外来実践能力向上研修事業を開催する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 開催日数 7日間 ・ 受講者数 20名程度 ・ 開催方法 講義及び演習等 ○ 「助産師外来実践能力向上研修事業結果報告会」開催事業 産科医療機関及び研修受講者等の研修報告会を開催する。 					
事業に要する費用の額	総事業費	1,801 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	0 千円
	基 国	1,201 千円			民	1,201 千円
	金 道	600 千円				うち受託事業等
	その他	0 千円				1,201 千円
備考	H26年度～ 1,801千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	がん後遺症対策事業	総事業費	2,200 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 平成29年度までに320名の受講（40人×2回×4年）					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ がんの治療に係る後遺症であるリンパ浮腫の治療やセルフケアの技能の向上を図るための研修会等を開催し、医療従事者等の資質の向上を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	2,200 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	1,467 千円
	基 国	1,467 千円			民	0 千円
	金 道	733 千円			うち受託事業等	
	その他	0 千円			0 千円	
備考	H26年度～ 2,200千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	看護職員等養成事業	総事業費	526,314 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 看護師等養成所の教育内容の強化及び充実を行うことによる養成力の拡充、即戦力となる看護師等の充足 ・支援施設数 36施設					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 民間（公的3団体、26法人）の看護師等養成所の運営費に対し補助することにより、看護職員の養成を促進する。					
事業に要する費用の額	総事業費	526,314 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	0 千円
	基 国	350,875 千円			民	350,875 千円
	金 道	175,439 千円				うち受託事業等
	その他	0 千円				0 千円
備考	H26年度～ 526,314千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	看護師等養成所養成才向上支援事業	総事業費	36,000 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	看護職員養成機関					
事業の目標	○ より実践的で質の高い看護職員を養成し、医療現場等において、即戦力となり得る看護職員を確保 ・支援施設数 10施設					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 高度、専門化した医療に対応できる看護職員を養成するため、看護師等養成所における教育、実習用機材の整備に対し補助し、地域において即戦力となる質の高い看護職員を養成する。					
事業に要する費用の額	総事業費	36,000 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基 国	12,000 千円			民	12,000 千円
	金 道	6,000 千円			うち受託事業等	
	その他	18,000 千円			0 千円	
備考	H26年度～ 18,000千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	看護師等養成所整備事業	総事業費	172,732 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	看護職員養成機関					
事業の目標	○ 看護師等養成所の設置を促し、道内の看護職員を充足 ・整備施設数 2施設					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 看護職員の不足を解消するため、看護師等養成所の施設整備及び設備整備に対し補助を行い、看護職員の養成力の強化・充実及び資質の向上を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	172,732 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基 国	57,578 千円			民	57,578 千円
	金 道	28,788 千円			うち受託事業等	
	その他	86,366 千円			0 千円	
備考	H26年度～ 86,366千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	多様な勤務形態導入支援事業	総事業費	29,770 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	○ 看護職員の離職率の低下及び未就業看護職員の復職率向上 ・支援施設数 13施設					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 看護職員不足を解消するためには看護職員の養成だけでは対応できないことから、就業看護職員の離職防止、未就業看護職員の復職支援策として、新たに短時間勤務制度を労働協約や就業規則にて制度化する医療機関に対して支援を行い、北海道内医療機関の導入の促進を図る。					
事業に要する費用の額	総事業費	29,770 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基 国	9,924 千円			民	9,924 千円
	金 道	4,961 千円			うち受託事業等	
	その他	14,885 千円			0 千円	
備考	H26年度～ 14,885千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	歯科技工士人材育成・設備整備事業		総事業費	30,200 千円		
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	歯科技工士養成校					
事業の目標	○ 歯科医療の高度化に対応できる歯科技工士教育の充実及び労働環境の改善					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科技工士養成校に歯科用CAD/CAMシステムを設置。 <ul style="list-style-type: none"> ・道内の歯科技工士養成校（全3校）に設置 ○ 歯科技工所や歯科医療機関に勤務する歯科技工士に対し、「歯科用CAD/CAM冠」の研修を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・2回開催～各20名程度 					
事業に要する費用の額	総事業費		30,200 千円	基金充当額（国費）における公民の別	公	0 千円
	基	国	10,134 千円		民	10,134 千円
	金	道	5,066 千円		うち受託事業等	
	その他		15,000 千円		134 千円	
備考	H26年度～ 15,200千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	医療勤務環境改善支援センター運営事業	総事業費	5,000 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	北海道					
事業の目標	○ 医療機関における勤務環境改善の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・医療勤務環境改善支援センター設置 ・「勤務環境改善マネジメントシステム導入の手引き」を周知する研修会の開催（3カ所） 					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 医療機関における勤務環境改善の取組を支援するため、医療勤務環境改善支援センターを設置し、国が作成した手引きの周知と意識の醸成を図るための研修会を実施する。					
事業に要する費用の額	総事業費	5,000 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	3,334 千円
	基 国	3,334 千円			民	0 千円
	金 道	1,666 千円			うち受託事業等	
	その他	0 千円			0 千円	
備考	H26年度～ 5,000千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	医師事務作業補助者導入支援事業	総事業費	7,500 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	○ 医師事務作業補助者の配置 ・ 10人程度					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 勤務医の業務負担を軽減するため、医師事務作業補助者を配置した医療機関を支援する。(ただし、診療報酬を算定できる医療機関を除く。)					
事業に要する費用の額	総事業費	7,500 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基 国	2,500 千円			民	2,500 千円
	金 道	1,250 千円				うち受託事業等
	その他	3,750 千円				0 千円
備考	H26年度～ 3,750千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	看護職員就労対策事業（院内保育）	総事業費	599,283 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	<p>○ 看護職員などの医療機関に勤務する職員が、働きながらも子育てしやすい環境作りを促進することによる看護職員の就業確保と定着</p> <p>・支援施設数 161施設</p>					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	<p>○ 看護職員等の勤務の特殊性（3交替制勤務等、24時間体制）に鑑み、医療機関に勤務する職員の乳幼児の保育を行う事業に対し、その運営費の一部（保育士等の人件費等）について補助を行い、子どもをもつ看護職員・女性医師をはじめとする医療従事者の離職防止及び再就業を促進させる。</p>					
事業に要する費用の額	総事業費	599,283 千円		基金充当額（国費）における公民の別	公	0 千円
	基 国	266,348 千円			民	266,348 千円
	金 道	133,174 千円				うち受託事業等
	その他	199,761 千円				0 千円
備考	H26年度～ 399,522千円					

事業の区分	③医療従事者の確保に関する事業					
事業名	小児救急電話相談事業	総事業費	12,318 千円			
事業対象の医療介護総合確保区域	南渡島、南檜山、北渡島檜山、札幌、後志、南空知、中空知、北空知、西胆振、東胆振、日高、上川中部、上川北部、富良野、留萌、宗谷、北網、遠紋、十勝、釧路、根室					
事業実施主体	医療機関					
事業の目標	○ 夜間における子どもの急な病気やけがなどの際の親の育児不安軽減や、軽症の小児患者の時間外受診の抑制 ・相談日：毎日 ・相談時間：19～23時					
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	○ 夜間における子どもの急な病気やけがなどの際に、適切な助言を受けられる電話相談体制を整備し、毎日19時～23時の間、相談センターの看護師が症状に応じた適切なアドバイスを行い、必要に応じて医師が対応にあたる。					
事業に要する費用の額	総事業費	12,318 千円		基金充当額 (国費) における 公民の別	公	8,212 千円
	基 国	8,212 千円			民	0 千円
	金 道	4,106 千円			うち受託事業等	
	その他	0 千円				0 千円
備考	H26年度～ 12,318千円					